

長期貸付借入申込書

- 1 借入金額 金 記載例
金 10,000,000円也
(金 〇〇〇円也の形になるようにお願いします。)
- 2 資金の用途 事業名を記入してください。(例) : 〇〇公園整備事業
- 3 利率 年 未定のため記入しないでください。
- 4 借入希望日 令和 年 希望日は、令和6年5月20日としてください。 押印をお願いします。
- 5 元利金の支払方法及び期日 年以内据置 借入期間10年で1年据置の場合「10年以内据置1年半年賦元金均等…」
借入期間12年で2年据置の場合「12年以内据置2年半年賦元金均等…」
借入期間15年で3年据置の場合「15年以内据置3年半年賦元金均等…」
借入期間10年で据置なしの場合「10年以内据置なし半年賦元金均等…」 ます。
- 6 資金の交付を受ける銀行の店舗 銀行は支店名まで記載してください。
また、銀行名の次には振込指定口座を記載してください。
記載例： 〇〇銀行〇〇支店 〇〇市町村会計管理者
普通預金 No. 〇〇〇〇〇〇〇
- 上記により、貴協会から資金の借入れをいたしたいの
令和 年 月 日

捨印

印

職氏名

公益財団法人宮城県市町村振興協会
理事長 伊藤 康志 殿

(注) 1 ※は、記入しないでください。
2 借入金額は、算用数字（1. 2. 3. ……）で記入してください。
3 「6資金の交付を受ける銀行等の店舗等」欄は、金融機関名及び登録口座名を正確に記入してください。
4 申込年月日は、申込書類を提出する年月日を記入してください。
5 枠外の捨印は、必ず押印してください。

長期貸付事業概要調書

※ 年 月 日 受付

団体名			連絡先	(担当部課名) 部 課 (担当者氏名)		(電話番号)						
借入申込額	A	千円	借入希望期日	令和 年 月 日	事業名							
起・債許の届出・同意状況	事業区分	年度	事業債	届出、同意又は許可年月日等	令和 年 月 日 (第 号)							
	届出、同意又は許可予定額	A + B		千円	限度額	千円						
	同上資金区分	協会資金	その他の資金	予算中地方債に関する定め	償還方法	(例) 政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には債権者と協定するものとする。ただし、市町村財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借り換えることができる。						
	A	千円	B					千円				
協会資金の借入状況			令和 年 月 日	千円 (短期、長期)	令和 年 月 日	千円 (短期、長期)						
今回借入申込額のうち短期からの振替希望額			令和 年 月 日	千円より	千円を長期借入へ振替える。							
全体計画の概要		事業年度	年度から	年度まで	か年事業	予算措置	1 継続費	2 毎年度ごとに予算計上				
		総事業費	千円		前年度までの施行済額	本年度施行(予定)額	翌年度以降施行予定額					
本年の施行工事等	工事等の内容	数量	単価	事業費	着工(予定)年月日	竣工(予定)年月日	「起債計画書」を添付してある場合には、記載不要です。					
			円	千円								
同上財源内訳	地方債		協会資金	A	千円	その他参考事項	(例) 補助金算定額 学校プール建設事業の場合 補助対象面積 × 補助単価 × 補助負担率 (水面積〇〇㎡) × (〇〇〇円) × (1/〇〇)					
			その他	B	千円							
	国・県補助金				千円							
	その他				千円							
※	年度	貸付事業	※ 貸付決定額	千円			理事長	常務理事	事務局長	出納役	担当	※附記
※	令和 年 月 日	決定	※ 貸付日	令和 年 月 日	※伺							
※	貸付の可否		可	否	※ 送金日	令和 年 月 日						

(注) ※印は記入しないでください。

様式第5号 (第8条関係)

記載例
金 10,000,000円也
(金〇,〇〇〇円也の形になるようにお願いします。)

長期貸付借用証書

この借用証書については、貸付決定通知が届いてからの提出となります。
印刷は両面印刷（短辺綴じ）をお願いします。

金額	
----	--

上記金額を本日次の条件及び裏面特約条項を承認のうえ借用しました。

1 資金の用途

事業名を記載してください。(例) : 〇〇公園整備事業

2 利率 年

パーセント

通知に記入されている利率を、記載してください。

3 償還期限 令和 年 月 日

借入期間10年の場合「令和16年3月24日」
借入期間15年の場合「令和21年3月24日」
借入期間20年の場合「令和26年3月24日」

押印をお願いします。

4 据置期限 令和 年 月 日

据置期間1年の場合「令和7年3月24日」
据置期間2年の場合「令和8年3月24日」
据置期間3年の場合「令和9年3月24日」

5 元利金の支払方法及び期日 年以内 据置 年 半年以内

借入期間10年の場合「10年以内据置〇年」(〇は希望の据置期間を記入)ほか、希望の借入期間を記入してください。

6 資金の交付を受ける銀行の店舗

銀行 店

銀行は支店名まで記載してください。また、銀行名の次には振込指定口座を記載してください。

記載例： 〇〇銀行〇〇支店 〇〇市町村会計管理者
普通預金 No. 〇〇〇〇〇〇〇

令和 年 月 日

貸付日を記載してください。
令和6年5月20日

公益財団法人宮城県市町村振興協会
理事長 伊藤 康志

捨印

(注) 1 ※は、記入しないでください。
2 金額は、算用数字(1. 2. 3. ……)で記入してください。
3 借用年月日は、資金の貸付年月日を記入してください。
4 枠外の捨印は、必ず押印してください。

特 約 条 項

1 利息の計算

利息は、借入の翌日から計算するものとする。

2 繰上償還

- (1) 借入団体は、協会の承認を得て借入金の全部又は一部を繰上償還することができる。
- (2) 協会は、借入団体が貸付金を目的外の用途に使用したときは、借入団体に対し貸付金の全部又は一部を繰上償還させることができる。
- (3) 繰上償還の場合における元利金の払込期日は、協会が指定するものとする。

3 延滞利息

借入団体は、元利金の払込を遅延した場合は、その額について払込期日の翌日から払込当日まで年10パーセントの割合で延滞利息を払い込むものとする。

4 債務引受

借入団体は、債務引受により借入金にかかる債務を第三者に承継させようとするときは、あらかじめ協会の承認を受けなければならないものとする。

5 報告

借入団体は、借入金の償還が終わるまでの間に下記各号に該当する場合においては、その都度すみやかに協会に報告するものとする。

- (1) 借入団体の名称を変更した場合

- (2) 廃置分合又は境界変更を行い借入金の債務の承継を生じた場合

- (3) 借入金を財源として施行する予定の、又は、施行中の、若しくは施行した事業を中止し、廃止し、又は計画を変更した場合

- (4) 前各号に掲げる場合のほか、協会から指示を受けた場合

6 調査

協会は、貸付金にかかる債権の管理又は保全のため、書類若しくは実地について調査することができるものとする。

7 その他

この特約条項に定めのない事項で必要事項が生じた場合は、協会の指示によるものとする。